夏休みにチャレンジ！ とっとりゼロカーボンキャンペーン ECOアイデアコンテスト 2021

エコスクープの部 入賞作品紹介

テーマ 身近に取り組むエコ活動

鳥取県内の小学生を対象に募集した「とっとりゼロカーボンキャンペーン エコアイデアコンテスト2021」の入賞作品が決まった。工作の部に加え、エコスクープの部では「身近に取り組むエコ活動」をテーマに、子ども記者が取材し、記事にまとめた。入賞作品を紹介する。

最優秀賞

消ひ期限を管理して食品ロスをなくそう

鳥取県教育長賞
福生東小5年（西部）
角　奏人君

消ひ期限を確にん中

ぼくの家では、冷ぞう庫のそうじをするため、定期的に、冷ぞう庫の中を空っぽにします。

そのときに、消ひ期限の近い食品がないかを調べて、消ひ期限が切れる前に食べるようにしています。

今回は、パターの消ひ期限がもうすぐ切れるため、パンを作ることにしました。

これからも食品ロスがでないように、消ひ期限の管理をすること、必要な量だけ買って、食べきることを目指します。

お米のパワー全力活用

鳥取県教育長賞
羽合小4年（中部）
中川　ももこさん

お米のとぎ汁でおいしいミニトマトができました

私は以前お米について調べた時、米ぬかの栄養や活用法を知りました。

米のとぎ汁を花や野菜の水りに利用したり、おでんの大根の下ゆでに利用しています。

米ぬかをクッキーを作ったり、米ぬかをいらなくなった布につつんで油ものそうじに使います。

時間や手間はかかるけど、一つのものをていねいに大切に使って、お米のパワーを活用しています。

ぬかどこでエコ生活!!

醇風小4年（東部）
坂本　理央さん

わたしの作ったぬかどこに、きゅうりとなすをつけています

わたしの家にあるぬかどこは、エコがたくさんかくれています。

ぬかは、お米のふだん食べないところで、ふつうはすてられてしまいます。でも、ぬかに野菜の食べられない部分をつけておくと、発こうしてぬかどこになり、おいしいぬかづけが作れます。ぬかづけは、つけておくだけでできるので、調理のてまもへり、火を使わずにすみます。また、冬にぬかをさわると、手がべすべになります。それからぬかどこはくり返し使えるところもエコです。

優秀賞

すみと半紙のWのこう果!!

益川　瑚彩さん（鳥大付小4年（東部））

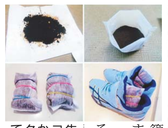
使い終わった半紙を使って、エコ活動をしているところ

わたしは、夏休みに習字の練習をして、たくさんの半紙を使いました。そのまま、すてるのはもったいないので、おばあちゃんに聞いてみたところ、一習字のすみには、いやなにおいを消すこう果があるよ」と教えてくれました。そこで、しめっていやなにおいを出すくつに半紙を丸めて入れてみました。

そのほかにも、半紙をぞうきんにしてまどをふくときれいになりました。おばあちゃんとわたしのアイディアでエコ活動ができました。

コーヒーかすでにおい消し

藤原　琴音さん（日進小4年（東部））


牛にゅうパックの上に、コーヒーかすを広げて、かわかします。お茶パックに入れてわゴムで止めてくつの中に入れました

お母さんとお父さんが水出しコーヒーを飲んでいます。いれた後のコーヒーかすをそのまま捨てるのはもったいないと思って、かわかしておい消しにしました。

まず、牛にゅうパックを利用して、コーヒーかすを広げます。天気の良い日には一日でかわきました。かわいたら、お茶パックに入れて、におい消しの完成です。くつの中に入れてみたり、げた箱、トイレなど置いてみました。

他にも、利用方法があるか調べてみたいです。

エコでクールな布うちわで夏を楽しもう！

板倉　由莉さん（河北小6年（中部））

「布うちわ」でマイナス2度!!超涼しい～!!か？

私の家では、打ち水などに代表される、水を使った昔ながらの知恵に学んで、暑い夏を「布うちわ」で涼しく過ごしています。

古いうちわの骨と余り布を利用して作った、特製布うちわ。

水に浸した布うちわで肌をぬらしておおくと、あっという間に紙製のうちわより約2度涼しい。布うちわと水さえあれば、いつでも、どこでも、しかも電気を使わずに「涼」が楽しめる優れものです。

皆さんも、ぜひ作って「涼」を楽しんでみませんか？

コンポストで生ごみを削減

富盛　世菜さん（成徳小6年（中部））

生ごみをコンポストのダンボールに入れて土とまぜあわせています

私の家では生ごみを削減するために、生ごみコンポストづくりに取り組んでいます。一日に約3.6キロの生ごみを削減することができました。

また、コンポストによって生ごみが分解され、庭にある植物や育てている野菜の肥料として使うこともできます。

私が、コンポストをすることによってごみの焼却が減るので、処理につかう二酸化炭素の排出量を削減することができました。私はこの取り組みを継続したいです。

生ごみたい肥で一石二鳥!!

前田　夏帆さん（日南小5年（西部））

①コンポスト②土に生ごみを入れる③1日1回混ぜる④生ごみ肥料と土を混ぜかいわれ大根栽培

わたしのおばあちゃんは、畑の近くに置いてある大きな入れ物に、生ごみをためています。なぜためているのか気になって聞いてみると、「これはコンポストといって、生ごみをさらせたい肥を作るくれ物だよ」と教えてくれました。

わたしもやってみたいと思い、生ごみからたい肥を作って、かいわれ大根を育ててみました。生ごみたい肥で育てると、良く育ちました。ごみを減らし、さらに有効活用できるなんて、一石二鳥です。

ちょっとまって！すてないで？

木下　健翔君（岸本小2年（西部））

いちばんおいしそうなトマトです

このトマトは、ぼくのたねからにきって土にうめましたのこした1つぶのトマトです。ぼくはくさってまた土になるとおもったけれど、どうしてもおちないっぱいでたべられずにのこしてしまったトマトを、お母さんが「もったいないよ」といってほんとうにすてたらこんなにトマトができることにおどろきました。夏休み中いっぱいトマトをたべられました。おいしかったです。

れっかしてごこなになったプラスチックはとてもやっかいでとりづらいです

いろんな乾燥剤が入っていて楽しいよ

捨てる前に、考えて

米子信用金庫賞
福生西小5年（西部）**実繁あかりさん**

食品の袋の中には乾燥剤が入っていることがあります。ビーズのような粒の乾燥剤は「シリカゲル」といい、晴れた日に干してまた乾燥剤として使用できます。

たくさん集めて、靴の中に入れておくことにおいの原因となる湿気を取ってくれます。また干してくりかえし使えます。

白い方は「石灰乾燥剤」で乾燥剤として再利用はできませんが、畑にまくと土の栄養となり土が元気になります。でも水を含むと熱くなるので取り扱いには注意です。

庭のハーブでゼロカーボン

パープルタウン賞
小鴨小6年（中部）**徳重　安弥さん**

①ハーブをつむ②ハーブを水洗いする③お茶パックに入れる④お風呂のお湯に浮かべてリラックス

我が家では庭で育てたハーブを入浴剤にしています。これは、作られた香りではなく自然の香りがします。市販の入浴剤と違って石油などのエネルギー資源を使わないで作ることができ、また、家庭から出る排水中の化学物質を減らすことができます。それに、ハーブは手をかけなくても簡単に育つから、緑がいっぱいになってＣＯ₂を減らすことに役立ちます。

だから庭のハーブで作る入浴剤は、人にも地球にも優しいことでいっぱいです。

牛乳パックでウォーターガイド

リファーレンいなば賞
中ノ郷小3年（東部）**吉田　煌佑君**

牛乳パックウォーターガイドで一人で手をあらう妹

ぼくには3さいの妹がいます。妹はまだ背が小さいので手をあらう時に水道に手がとどかずいつもだっこして手をあらっていました。

そこで、ぼくとおかあさんで家にあった牛乳パックを使ってウォーターガイドを作りました。妹がよろこぶようにマスキングテープでかわいくしたのでよろこんで手がとどくようになって、一人で手があらえるようになりました。むだに水を出すこともなくなり、エコになりました。こんごも水を大切にしていきたいです。

りょうりのごみをリサイクル

とりぎん賞
湖南学園2年（東部）**重松　知李さん**

なべでやさいくずをにてます

りょうりをするとやさいのかわや、しん、たね、さかなのあたまなどごみがでます。そのごみをつかってりょうりをしました。

やさいのかわなどをよくあらいます。なべに水とくずをいれています。だしがでたらザルでこします。だしは、みそしるとかにします。のこったくずは、はたけのひりょうにします。

ごみもへらせるし、たべものをたいせつにできるので、これからもつづけたいです。

特別賞

SANKO夢みなとタワー賞
福米東小3年（西部）**岡　祐月さん**

お魚たちを守れ！

わたしは休みの日や、イベントにさんかして、海のごみひろいをしています。2年生のときに、自由研究でプラスチックごみのことを調べて、かいけ海岸にもプラごみやマイクロプラスチックがたくさんあると知ったからです。このままだったら海がきたなくなって、海の生き物が死んでしまいます。

夏は海岸でバーベキューや花火をして、そのままごみをおいて帰る人がいます。自分の出したごみがその後どうなるのか、一人一人がよく考えてほしいです。

【主　催】鳥取県、新日本海新聞社
【共　催】鳥取県東部広域行政管理組合、鳥取中部ふるさと広域連合、鳥取県西部広域行政管理組合
【特別協賛】鳥取銀行
【東部地区協賛】リファーレンいなば
【中部地区協賛】パープルタウン
【西部地区協賛】米子信用金庫、イワタニ山陰、環境プラント工業、とっとり花回廊、SANKO夢みなとタワー

佳作　【東部】堤正翔（宮ノ下小2年）河崎聖良（鳥大付小2年）井上菜々華（美保小6年）　【中部】牧田希花（上北条小3年）河口航也（河北小5年）三谷毅（成徳小6年）　【西部】岩崎結（岸本小1年）熊谷栞那（福生東小4年）山崎唯愛（大山西小6年）（敬称略）

インターネット通販でステップアップしたい事業者様 必見！
未経験から"売れる！"を作る！
47CLUBで売り方を変えよう！ オンラインセミナー
受講無料　参加者募集中
主催：株式会社47CLUB
インターネット通販を始めたけど売り上げが上がらない。
実店舗や卸取引だけではなく新たな販路を開拓したい。
全国各地の経営者と刺激を受けあいながら地元を盛り上げたい。
開催日時・内容
第1弾　10月1日（終了）
第2弾　10月22日（金）14：30～15：30　10月28日（木）14：30～15：30
①「ネットショップで売れる商品の見せ方」
②「47CLUBを活用した事業者の販路拡大」
ネットショップを始めてみたけど売れ行きが伸び悩んでいる
コロナ禍でどう売れ行きを伸ばすか知りたい
など、すでに始めている方、これからの方必見の情報をお伝えします！
そんな皆さん、ぜひご視聴ください!!　パソコンやスマホがあれば受講できます。
申込 https://sites.google.com/47club.jp/merchant
締切 開催日前日の17:30まで
申込いただいたアドレスに後日セミナーへの参加案内をお送りします。
連絡先 株式会社47CLUB ✉ tenpo_47@47club.jp
47CLUBとは？
全国の地方新聞社による、地元の事業者を応援するために設立された会社です。新聞社が厳選した逸品を集めたお取り寄せサイト「47CLUB」を運営するほか様々な販路拡大のための支援を行っています。
47CLUB参加新聞社
北海道新聞社 東奥日報社 デーリー東北新聞社 秋田魁新報社 岩手日報社 山形新聞社 河北新報社 福島民報社 下野新聞社 上毛新聞社 茨城新聞社 埼玉新聞社 東京新聞 千葉日報社 神奈川新聞社 山梨日日新聞社 静岡新聞社 信濃毎日新聞社 新潟日報社 北日本新聞社 北國新聞社 福井新聞社 中日新聞社 岐阜新聞社 京都新聞 奈良新聞社 産経新聞社 神戸新聞社 山陰新聞社 中国新聞社 新日本海新聞社 山陰中央新聞社 山口新聞社 四国新聞社 愛媛新聞社 徳島新聞社 高知新聞社 西日本新聞社 佐賀新聞社 長崎新聞社 大分合同新聞社 熊本日日新聞社 宮崎日日新聞社 南日本新聞社 沖縄タイムス社 琉球新報社
こんなのあるんだ！ 47CLUB

世界中の人々へ やさしい未来をつむぐ
地球環境への貢献
私たち大王製紙グループは、
地球環境と調和したグローバルな事業展開を通じて
環境問題に積極的に取り組み、
持続可能な社会の実現を目指します。
バイオマスエネルギー比率 約50%
• グループで使用するエネルギーの約50%を、廃棄物を燃料としたバイオマスエネルギーに転換
• ボイラーの燃料を石炭や重油の化石燃料から、木くず・紙くず・廃プラスチック固形燃料（RPF）、廃タイヤなどのバイオマス燃料に転換することでCO₂を削減
大王製紙株式会社　東京都千代田区富士見二丁目10番2号　TEL 03-6856-7500㈹　https://www.daio-paper.co.jp/